

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年11月1日
【会社名】	株式会社 I H I
【英訳名】	I H I Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 満岡次郎
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲三丁目1番1号
【電話番号】	03(6204)7065
【事務連絡者氏名】	財務部財務決算グループ部長 福本保明
【最寄りの連絡場所】	東京都江東区豊洲三丁目1番1号
【電話番号】	03(6204)7065
【事務連絡者氏名】	財務部財務決算グループ部長 福本保明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号) 証券会員制法人福岡証券取引所 (福岡市中央区天神二丁目14番2号) 証券会員制法人札幌証券取引所 (札幌市中央区南一条西五丁目14番地の1)

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき提出するものです。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

平成29年11月1日

### (2) 当該事象の内容

海外連結子会社に係る関係会社株式評価損等の計上

当社グループが北米で遂行中のプロセスプラント案件で、当初見積時から物量が増加したため、調達費や建設費が増加するとともに工程遅れが生じ、建設計画全体の見直しが必要となりました。これに伴い、工程キャッチアップのための費用を当第2四半期に織り込んだことにより、当該案件の工事原価見通しが前四半期末に比べて増加し、採算が悪化いたしました。

この結果、当社の子会社（米州統括会社）であるIHI INC.の純資産が毀損し、保有するIHI INC.株式の実質価額が帳簿価額から著しく下落したため、株式価値の回復可能性を検討してまいりましたが、当面の回復は難しいと評価し、当社の個別決算において関係会社株式評価損等（関係会社株式評価損及び関係会社損失引当金繰入額）を計上しました。

民間向け航空エンジン事業に係る契約調整負担金の計上

当社が参画しているエンジンプログラムにおいて、お客さまとの契約に関連する一時的な費用負担が発生することとなりました。この負担は、お客さまに納入する予定のエンジンの一部を運航サポート用のスペアエンジンへ振り向けることによるものです。これに伴い、当社はプログラムメンバーとして負担する見込み額を営業外損失として計上しました。

### (3) 当該事象の損益および連結損益に与える影響額

海外連結子会社に係る関係会社株式評価損等の計上

平成30年3月期第2四半期の個別決算において、関係会社株式評価損等115億円（関係会社株式評価損99億円、関係会社損失引当金繰入額16億円）を特別損失に計上しました。

なお、当該関係会社株式評価損等は、連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

民間向け航空エンジン事業に係る契約調整負担金の計上

平成30年3月期第2四半期の連結決算および個別決算において、民間航空エンジン契約調整負担金64億円を営業外費用に計上しました。

以 上